



2025 年 8 月 29 日

各位

会社名	琉球アスティーダスポーツクラブ株式会社
	(コード番号 7364 TOKYO PRO Market)
代表者名	代表取締役会長兼社長 早川 周作
問い合わせ先	取締役 CFO 管理本部長 田野口 浩太
	(TEL 098-851-8701)

継続企業の前提に関する事項の注記に関するお知らせ

当社は、本日公表の「2025 年 12 月期中間決算短信〔日本基準〕（非連結）」における継続企業の前提に関する事項について、下記の通り注記することといたしましたので、お知らせいたします。

記

（継続企業の前提に関する注記）

当社は、当中間会計期間において営業損失 38,884 千円、経常損失 40,343 千円、中間純損失 25,142 千円を計上し、営業キャッシュ・フローは 88,494 千円の支出となりました。その結果、当中間会計期間末において 187,050 千円の債務超過となりました。これにより、継続企業の前提に関する重要な疑義を生じさせるような事象又は状況が存在しております。

（業績改善への対応策）

当社グループは、当該状況を解消すべく、子会社である九州アスティーダ株式会社（現九州カーリーナ株式会社）株式全株を売却し、さらに飲食事業においては、前事業年度末に営業を休止した 2 店舗に加えさらに 2 店舗の閉鎖を行い、事業の赤字縮小に努めるとともに、成長事業であるアスティーダサロンに経営資源を集約してまいります。

また、今後も必要に応じて資金調達を行うことにより、運転資金の安定的確保を図ってまいります。

以上の対応策を実施することにより、事業面及び財務面での安定を図り、当該状況の解消及び改善に努めてまいります。しかしながら、上記の対応策等は実施途上であること、特にアスティーダサロンの運営においては将来の売上見込についての予測を含んでおり、現時点においては継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められます。

なお、中間財務諸表は継続企業を前提として作成しており、継続企業の前提に関する重要な不確実性の影響を中間財務諸表には反映しておりません。

以上